



2023年10月11日

各位

会社名 株式会社 ハークスレイ
代表者名 代表取締役会長兼社長 青木 達也
(コード番号:7561 東証プライム市場)
問合せ先 総務部長 中野 雅哉
(TEL. 06(6376)8088)

ハークスレイグループの人権方針について

当社では、企業活動において人権を尊重することは、社会的に求められる当然の責務と認識しております。このたび、その責務を果たすというコミットメントにあたり、本日開催の当社取締役会において、ハークスレイグループの人権方針を決議致しましたので、ここにお知らせいたします。

記

【ハークスレイグループ人権方針】

ハークスレイグループは、「全ての人の健康と幸せを願い、豊かな“明日”を創造する」ことを経営理念として掲げています。私たちは、この実現のためには、自らの事業活動において影響を受ける全ての人びとの人権が尊重されなければならないことを理解しています。私たちは、事業を行う過程で、直接または間接的に人権に影響を及ぼすことを認識し、ビジネスに関わる全ての人々の人権を尊重するために、国連人権理事会で採択された「ビジネスと人権に関する指導原則」に則り、「ハークスレイグループ人権方針(以下、本方針)」をここに定め、人権尊重の取組を推進して参ります。

1. 人権に関する基本的な考え方

ハークスレイグループは、全ての人びとの基本的人権について規定した国際連合「国際人権章典(世界人権宣言と国際人権規約)、労働における基本的原則および権利を規定した国際労働機関(ILO)の「労働における基本原則および権利に関するILO宣言」などに定められた人権を尊重します。

2. 適用範囲

本方針は、ハークスレイグループの役員・社員に適用します。また、ハークスレイグループは、サプライヤーを含むビジネスパートナーに対しても、本方針の内容を理解し支持いただくことを期待するとともに、本方針が尊重されるよう働きかけます。

3. 人権デューデリジェンス

ハークスレイグループは、人権への負の影響を特定するため、「国連のビジネスと人権に関する指導原則」に則した手順に従って、人権デューデリジェンスの仕組みを構築及び実施するように努めます。私たちは、自らの企業活動に関わる可能性がある人権への負の影響を特定し、その防止および軽減を図ります。ハークスレイグループは、事業活動を通じて人権への負の影響を引き起こしたこと、または、助長したことが明らかになった場合には、そのような影響を防止し、また軽減するように努めます。

4. 対話・協議

ハークスレイグループは、関連するステークホルダーとの対話と協議を通じて、人権尊重の取り組みの向上を図っていきます。

以 上